

BUNTO NEWS

ふんと通信

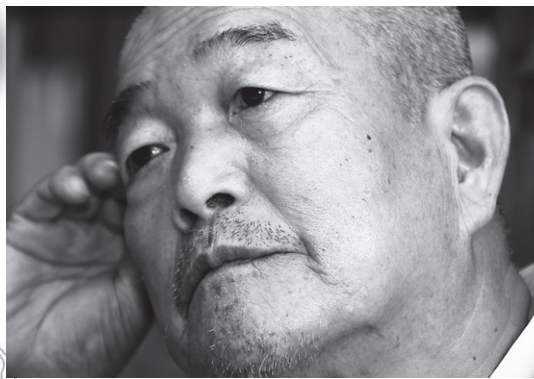
VOL. 102



目次

仏師僧・服部俊慶さん	1~2
伊賀アウトサイド/Voice名張から	3
エッセー「賢人・凡人・宇宙人」No.3	4
これから情報/ふんとイベント案内	5~6
「AUN Jの魅力」古川さんに聞くほか	7
輪廻の如く動き出すイベントを	8

仏師僧 服部 俊慶 さん



猛暑の夏も終わりの兆しを見せ始めた8月末に、槇山の仏師・服部俊慶氏の工房を訪ねた。槇山は伊賀焼発祥の地といわれ、紫香楽宮とも関わりがあった近江の雰囲気濃厚に持った山里である。この地に生を受けた服部氏が、伝統的な職業を選んだ事も理解できる気がする。

幼いころから、親から勉強しろとは一切言われなかった。代わりに「金のないのは首のないより劣る、しかし金があっても夢のないのはまだ劣るが、お前はどう生きて行くのか?」とよく聞かされた。小学生のころから勉強は嫌いだっただ、絵が好きで景品目当てに「夏休みの友」や「冬休みの友」の表紙に応募して、ほとんど当選して採用されたという。小学校の遠足で奈良に行き、運慶・快慶らの圧倒的な仏像群を目の当たりにして大いに感動した。また、中学の時に観た舞台劇「越前竹人形」の職人の世界に憧れたが結局、地元の高校に進学することになった。

しかし、高校一年の時に京都に勤めていた姉の縁で高名な仏師・松久朋琳氏が

「京都仏像彫刻研究所」を開設することを知り、師匠を訪ねることになった。快く迎えてくれたものの、「来てもいいが高校生だから1年後にまた、出直して来い」と言われた。今思えばうまくあしらわれたのだ。

親には高校に通学すると見せかけて奈良、京都の寺院を巡り、また、権威ある手引書「仏像図典」の暗記やデッサンに打ち込んだ。が、1年たっても師匠から連絡がない。ここで初めて親に相談するが、当然反対され大ゲンカとなった。何とか説得して母親と一緒に師匠を訪ね、ようやく仏師修行に入ることができた。

修業中は師匠の身の回りのお世話、飯の支度、洗濯、掃除などを兄弟子らと分業する。修業時代は辛かったのではと人に聞かれるが、「飯の支度や掃除の中にも仏師になるための要素があると兄

弟子から聞かされていたので、辛く感じることはなかった」という。13年間の修行を経て独立したが、すぐに依頼があるわけでもなく、師匠や兄弟子の仕事を手伝う日々が続いた。独立してやってみたい仕事に「堂彫り」があった。

堂の中で仏像を彫り完成させる。しかし、もし失敗すれば、二度とノミを持つことができない厳しい仕事だ。その「堂彫り」の依頼が千葉県のお寺からあり、師匠に伝えると「10年以上修行して育てた仏師を失うことになる」と叱られた。

この仕事で秘仏「不二の大日如来」を彫ることになり、同時に僧籍を得て国内でも数少ない仏師僧となった。仏像には様々な決まりごとがあり、市販されている図書にないことが口伝されてい

る。「僧籍を得ることで經典の理解がより進み、仏像が本来伝えなければならぬ世界観も見えてきた」という。

仏師服部氏といえば立体彫刻の曼荼羅がある。一般的に曼荼羅といえば仏画であり、複数の仏像が法則や意味に従い平面に配置されている。それを彫刻で彫りあげるといふ。図面を描くだけでも数年かかる立体曼荼羅を、京都・知恩院をはじめ全国の寺院数が所に納めている。今は、ニューヨークのチベット仏教寺院に納める仏像に関わっている。今後、インドやアメリカにも渡り美しい弥勒菩薩をつくるという。何事も中途半端な妥協を許せない生き方が見えてくる。

取材後、服部氏から連絡があった。仏師僧として仏教の悟りを伝えることは困難だが、安らぎを与えることはできるか? また、苦しみ・怒り・悩み、そして命の輝きを死んだ人間に代わり伝えられるか? 日々これらの問いに答えていきたい、という。

(取材Ⅱ広報事業委員 森 正美)

Ⅱ1面から続く

仏像が本来伝える世界観を形に



伊賀アウトサイド 伊賀鉄道（開業当時）の車輛発見!!

日本三景の一つ、天橋立で有名な京都府宮津市に加悦SL広場があります。

加悦鉄道は大正14年に開業し、住民の通勤通学はもとより丹後ちりめんや大江山ニッケル鉱山の開発に伴う産業発展に大いに貢献しましたが、モータリゼーションの波に押され昭和60年に廃業になりました。

SL広場にはその時代を生き抜いた加悦駅舎を中心に、当時走っていた蒸気機関車など20数台をはじめ、貴重な車輛や資料が保存展示されています。

その中に、な、なんと我が伊賀鉄道の開業時に運行していた客車が展示されているのです。ドイツ製木造で正式にはハブ3号形付随荷物緩急車と呼ばれ、当時の九州鉄道が

発注し、大正11年に伊賀鉄道に払い下げられたものです。客室のほかに荷物室も備え、重厚な容姿は品格あふれ、その時代の名作車輛であったことがうかがえます。昭和45年の日本万国博覧会にもドイツ製機関車クラスと共に出版された貴重な車輛です。

折しも来年は伊賀鉄道開業100周年を迎えます。伊賀鉄道は2017年の公有民営化が確定していますが、存続の危機論はさておき、車輛がかもし出す100年の歴史に想いを馳せてみてはいかがでしょうか？

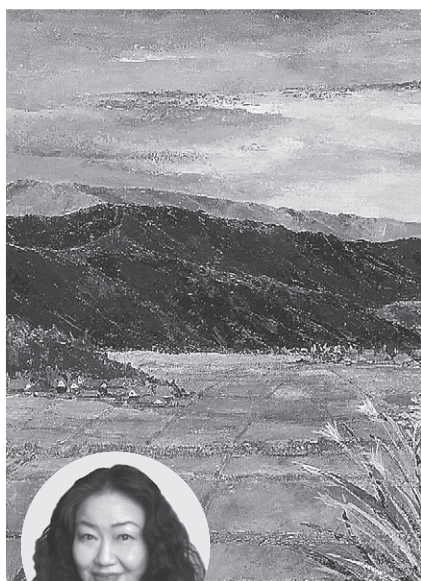


（広報事業委員 池澤基善）
【撮影】辻村勝則広報事業委員

Voice 名張から

4度の違い

もり さとみ
森 公美



▲ 夕映え

「ああ、やっぱり名張は涼しいわ」と、夏休みに孫と帰省した娘が嬉しそうに言う。

「大阪と4度は違う」とは、近鉄がその昔、桔梗が丘団地を売り出す時のキャッチコピーだったらしい。私たちには当たり前の気温が、娘にとっては別天地のように思えたのであろう。

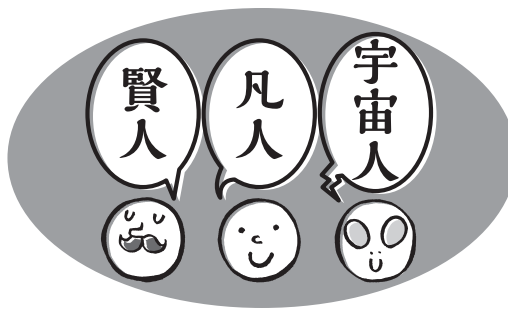
考えてみると、その地の地形、気候、風土、産業、社会…とさまざまなものが、その地の人間性、文化、芸術を作り出しているように思う。特産物を食して成長し、味に好み生まれ、好みは個性、人間性を作り出す。また、寒冷地の人は粘り強く（忍耐強く）努力家。温暖な地の方は温厚で明るく、楽天的であるように思える。

太陽光線の強弱は、色の見え方に大きな差が生じ、色彩感覚、好む色合いも変化する。山、平野、海により

構図、空間を認識する見方も異なる。人口、交通の便利差、その他いろいろな環境の差が異なるものを作り出す。そして、異なるからこそ非常に面白いと感じている。

私は、上野に生まれ、育ち、名張に嫁いできた。実家とは、たかだか10^{キロ}ぐらいの距離の隔たりではあるのだが、方言、社会的習慣、食生活、考え方に微妙に違いがあることを感じ、不思議に思うことがある。日本中どこも同じになりつつあるのを少しさみしく思う。ほんの僅かの距離でも「名張的」「上野的」って、楽しいな一と、4度差は大切だな一と思うのは、私だけなんだろうか？

（画家・名張市西原町在住）



No.3 北泉優子

古都金沢の佳人

処女作『忍ぶ糸』が映画化され、次作『忍ぶ橋』も連続テレビドラマ化され、数社の出版社から執筆のオファーが来た頃のことである。名脇役として活躍していた女優さんの紹介で、金沢の旧家に半月ほど居候させてもらった。旧家は、武家屋敷街で知られる長町にあった。医者だったご主人は既に逝き、息子は東京、娘は海外暮らしで、未亡人である初老の婦人が、広い屋敷に、一人で住んでいた。外国人と結婚した娘さんは偶然にもわたしと同じ

り、物見遊山で、今でも忘れられないほど楽しかった。ただ、加賀金沢は、人でいうなら、気位の高い高貴な女性とも感じられて、凡人のわたしが作品の舞台にするには、少し荷が重かった。だから、取材の方は半分諦めてしまった。

その百万石の町で知り合ったのが、老舗の和菓子処の若奥さんである。お母さんの娘さんと同級生。ということとは、わたしと同じ年なのだった。

目抜き通りにある和菓子店で、お母さんが二人を逢わせてくれた。初対面の挨拶の時、「いらっしゃいませ。K子です」と言った彼女は、頭を下げると同時に、さりげなく、合掌した。わたしは？と思ったが、それには触れず、こつちも礼を返した。お母さんの思惑通り、K子さんとは、たちまち意気投合した。K子さんは楚楚とした美人で、品があり、和服が良く似合い、まさに、古都の佳人といった雰囲気だった。店の片隅で茶をたててくれたのだが、客が入ってくると、失礼しますと応対に席を立つ。そのときも、そつと合掌するのだ。眺めていると、買い物客に対しても、ごく自然に手を合わせている。

「K子さん、いつもあんなんですか？」
「そつよ。二十四、五歳、最初の子どもが生まれた頃からかしらね。誰に対しても、あつやって合掌するようになったのよ」

わたしは、そのわけを無性に知りたくなった。理由を知れば、金沢を舞台に一本書ける。そんな気がした。「二人でひと晩語り明かしたら？両方イケ

る口だし、浅野川沿いの隠れ家的ない料亭、予約しておいてあげる。費用はお母さん持ち」。お母さんは夫の死後、わりと大きな病院を居抜きで貸して、その家賃収入だけで十分すぎる豊かな老後を送っているのだ。

数日後の和菓子店の休日、わたしはK子さんと小ぎれいな料亭の一室で、むかい合っていた。呑むほどに、酔うほどに、K子さんは問はず語りに、身の上話をしてくれた。彼女はごく平凡なサラリーマンの娘。短大を出て、勤め出したのが、金沢でも三本の指に数



えられる老舗の和菓子処だった。後に夫となる跡取り息子は、評判のぐうたらで、付き合つのは、遊び人ふうの者ばかり。数代続いた和菓子処も、息子が潰してしまうと、もっぱらの噂であつたそう。その馬鹿息子に、K子さんに惚れてしまったのだ。K子を嫁にしてくれれば、商売に身を入れる。息子の言葉を信じた主人夫婦は、身分が違つと断り続けるK子さん側に執拗なまでに迫り、ついに屈服させてしまったというわけ。

「世間的には玉の輿よね。でも、わたしには地獄の日々だった。お姑さん

が、別人格になって、そりゃ厳しくつて……。今夜死のう、明日死のうと、ずつと思いつめてたわ……。主人がおとなしかったのは、たった半年。またヤクザと付き合いはじめた。優子さん、結婚して切ないわねえ。絶対に産むまいと、固く決めていたのに、3年目に妊娠してしまった。そしてねー」

臨月近いある夜、ヤクザ数名が、ご主人を出せと、凶器を持って、店に乱入してきたのだ。義父母も、ご主人も、仰天して奥へと逃げ隠れてしまった。お腹の大きい彼女は、とつさに動けず、逃げ遅れてしまい、ヤクザに取り囲まれた。殺される！と思った瞬間、赤ちゃんが勢い良く動いた。とたんに、K子さんは叫んでいたという。

「主人の命が欲しいの？欲しいならあげます。けど、その前に、妻のわたしと、赤ちゃんを殺してからにしてください。わたしも金沢の女。いざという時は、男をかばって、自分が矢面に立ちます。さ、殺さない！」

気迫のすざまじさに圧倒されたヤクザ連は、捨て台詞で去ったという。まだ見ぬ我が子が、一家を救ったのだ。

「その時からよ。手を合わせるようになったのは……。この話を知っているのは、日本中で、あなただけよ」

「分かった。わたしも一応作家だから、モデルにしたくなるかもしれない。だから、お付き合いは今夜限りにしましょう。でも、心と心の友だから、一生忘れない」

「ありがと……。恩に着ます」

それっきり、K子さんとは連絡をとっていない。もちろん、現在も。彼女、生きているかなあ。

(作家・市内在住)

ホール・ドームこれから情報

日 時	催 し 物	入場料	主催・問い合わせ
10/18日 14:00~	伊賀コミュニティオーケストラ 第12回定期演奏会	一般1,000円 高校生以下500円	伊賀コミュニティオーケストラ ☎090-9181-0957(事務局・吉澤)
10/31(土) 15:00~	AUN J CLASSIC ORCHESTRA CONCERT 2015 in 三重	3,500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
11/3(火・祝) 13:30~	第28回 ジョイントコンサート	500円	伊賀吹奏楽連盟 ☎65-1721(名張桔梗丘高校・和田)
11/6(金) 18:30~	劇団四季 「クレイジー☆フォー☆ユー」 伊賀公演	S席 8,000円 A席 6,000円 B席 3,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
11/8(日) 12:30~	2015伊賀市民文化祭 音楽祭	無 料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会・杉森)
11/15(日) 13:00~	2015伊賀市民文化祭 洋舞・ジャズダンス	無 料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会・杉森)
11/22(日) 13:00~	2015伊賀市民文化祭 総合フェスティバルⅠ 民謡・詩吟・大正琴	無 料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会・杉森)
11/23(月・祝) 13:00~	2015伊賀市民文化祭 総合フェスティバルⅡ 日舞・新舞踊・邦楽	無 料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会・杉森)
11/28(土) 15:00~	クラシックのいろはVol.4 高田泰治&テレマン W.A.モーツァルト	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
12/6(日) 13:30~	人権を考える市民の集い 2015	無 料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎47-1286(人権政策・男女共同参画課)
12/12(土) 9:30~	歌王みえ カラオケNo.1決定戦 伊賀ブロック大会	無 料	伊賀上野ケーブルテレビ(株) ☎0120-959-734 (株)アドバンスコープ ☎64-7821
12/13(日) 11:00~	健康表現体操フェスティバル(第一部) 大正琴の調べ(第二部)	無 料	大正琴音夢の会 ☎63-5714(寺嶋)

日 時	催 し 物	入場料	主催・問い合わせ
11/7(土) 9:00~17:00	第50回 青山ふるさと美術文化展覧会	無 料	伊賀市教育委員会 青山公民館 青山老人クラブ連合会 青山文化サークル連絡協議会 ☎52-1110 (青山公民館)
11/8(日) 9:00~17:00			
11/9(月) 9:00~13:00			
11/15(日) 10:00~	ピアノ&エレクトーン発表会	無 料	(株)さわ楽器 ☎23-8080
11/20(金) 19:00~	アーティストリレー コンサート Vol.1 情熱のアルゼンチン・タンゴ	一般2,000円 (当日500円増)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
11/28(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費 500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109 (青山ホール)
12/5(土) 13:30~	2015 人権のつどい	無 料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎52-1115 (青山支所振興課)
12/13(日) 14:00~	Fun Hop LA.Style dance studio X'mas event vol 11	大人 1000円 4歳~小中高 生 500円	秋山理恵 ☎090-6573-6057

日 時	催 し 物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
10/18日 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費 500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)
10/24(土) 10/25(日) 9:00~	いがまち展覧会	小ホール	無 料	いがまち展覧会実行委員会 いがまち公民館 ☎45-9122(中原)
11/1(日) 12:30~	琴修会煌めき伊賀支部 大正琴の集い30周年	大ホール	無 料	(株)さわ楽器 ☎23-8080
11/3(火・祝) 13:30~	平成27年度(第18回) 三重県高等学校ギター・ マンドリンフェスティバル	大ホール	無 料	三重県高等学校ギター・ マンドリン音楽振興会 ☎21-9628(河井)
11/7(土) 13:00~	しぐれ忌俳句大会	小ホール	無 料	しぐれ忌俳句大会実行委員会 ☎45-2695(桑原)
11/15(日) 10:00~	やまなみ文化祭	大ホール	無 料	やまなみ文化協会 ☎45-5251(亀井)
11/27(金) 19:30~	差別をなくすいがまちの集い	大ホール	無 料	伊賀市役所伊賀支所振興課 ☎45-9108
12/13(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費 500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)

日 時	催 し 物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
11/28(土) 13:30~	阿山地区人権フェスティバル 2015	ホール	無 料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎43-1543(阿山支所振興課)
12/6(日) 14:00~	東洋のヴァイオリンVol.2 二胡コンサート	ホール	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

日 時	催 し 物	使用競技場	主催・問い合わせ
10/25(日) 10/31(土) 8:00~	アサヒグローバルカップ 三重県小学生バレーボール 秋季大会(男子予選)	第一	三重県小学生バレー ボール連盟男子支部 ☎090-3834-2640(藤村)
11/1(日) 10:30~	第22回実戦Jr空手道 選手権大会2015	第一	日本空手道義心塾 ☎24-4172(事務局)
11/3(火・祝) 9:00~	第45回伊賀総合 バレーボール選手権大会 中学生の部	第一、二	伊賀バレーボール協会 ☎21-5813(澤)
11/7(土) 9:30~	第30回子どもフェスティバル いっぱい遊んで元気になあれ	第一	社会福祉法人伊賀市社会事業 協会立14保育園(所) ☎21-5545
11/14(土) 9:00~	第19回コカ・コーラ・ストジャパンカップ 三重県ママさんバレーボール大会	第一、二	三重県ママさんバレー ボール連盟 ☎63-1496(藤村)
11/15(日) 9:00~	三重県 クラブバレーボール連盟 会長杯	第一、二	三重県クラブバレー ボール連盟 ☎090-2347-1091(稲岡)
11/21(土) 18:30~	安城学園高等学校 マーチングバンド	第一	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
11/23(月・祝) 8:30~	東海ブロックジュニア大会	第一、二	三重県ドッジボール協会 ☎059-378-3920(内田)
11/28(土) 13:00~	みえ子どもの元気アップ フェスティバル	第一、二	三重県教育委員会 ☎059-224-2973(保健体育課)
12/4(金) 12:00~ 12/5(土) 10:00~ 12/6(日) 10:00~	イガデハク・ 伊賀でデザイン博	第二	(一社)社会をデザインする ネットワーク ☎080-6919-8863(下猶)

グラウンドゴルフ大会
第10回「集まれ!グラウンドゴルフ仲間!」
BUNTO杯! 参加者募集

日 11月19日(木) 8:00~
※小雨決行・予備日20日(金)
所 上野運動公園 競技場
定 900人※先着順
料 1人500円
受 10月1日から10月31日まで。申込用紙にて受け付け
ます。
下記の受付窓口へ参加費を添えて提出してください。
■受付窓口■伊賀市文化会館・上野運動公園スポーツセンタ
ー・ふるさと会館いが・青山ホール
問 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

芸術文化アウトリーチ事業

Marching Band 安城学園高等学校
マーチングバンド

日 11月21日(土) 18:00開場/18:30開演
所 三重県立ゆめドームうえの 第1競技場
料 入場無料 (全席自由)
演 安城学園高等学校吹奏楽部
問 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

AKAIKE ART GALLERY 2015

伊藤潤一個展



この世でもう二度とない呼吸

紙、墨、筆の呼吸。時と人との空気の呼吸。そして造り手と書き手の呼吸。一つでもなければあり得なかったこの世でもう二度とない呼吸をご体感ください。

【参加アーティスト&ショップ】
 伊藤潤一(書家) NONKI(イラストレーター)
 古田理江(フラワーデザイン) 高橋 秀(映像作家)
 OLU'OLU'CAFE

日 10月23日(金)~25日(日)
 10:00~21:00

所 武家屋敷 赤井家住宅

【主催・お問合せ】(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
 【共催】雅道本部教場

入場無料

文化財施設活用事業 2015

伊賀今昔 笑玉会



茶会

十月三十一日(土)
 十一月一日(日)
 10:00~16:00
 所 武家屋敷 赤井家住宅

問 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

「華道・茶道」 亭主・福森 茂樹(伊賀)
 「茶華道・道具」 谷本 洋(伊賀)

「絵・仕掛け」中谷 武司
 (友情参加・伊勢)

ひよう!あそぼう! ~あなたの笑顔が見たいから~
むかしのおもちや

日 11月1日(日)~11月30日(月)
 9:00~16:30

※火曜日休館

所 旧小田小学校本館

¥ 【参観料】大人100円

学生50円

児童・生徒30円

受 (公財)伊賀市文化都市協会

☎22-0511

関連イベント
参加者募集

色々なおりがみと
ピンポンツボを作ってみよう!
 日時:11月8日(日)13:30~15:00
 おりがみ講師:中森 富美子さん 東千嘉さん
 対象:小学校1年生以上
 (小学校3年生以下は保護者同伴)
 料金:無料(ただし参観料が必要)
 定員:16名
 10月18日(日)から左記の
 電話番号にて先着順に受け付けます

Alessandra Maria Bonanotte
PHOTO EXHIBITION

美・日本のこころ イタリア人写真家からみた伊賀

2015年11月5日(木)~15日(日)
 AM10:00~PM5:00
 栄楽館 EIRAKUKAN
 伊賀市上野相生町 2842

入場無料

Photo by Alessandra Maria Bonanotte 【主催・お問合せ】(公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595-22-0511

参加者募集

ノルディックウォーキングを体験してみよう! Vol.10	ZUMBA	骨盤矯正ストレッチ	Let's YOGA in 文化会館
紅葉の阿山で開催!! 日 11月12日(木) 11:00~12:00 (受付10:30~) 所 阿山B&G海洋センター 定 50名 ¥ 200円 ※ポール貸出無料 受 10月22日(木)10:00から ☎22-0511で受付	日 毎週木曜日10回コース 第4期11月19日~1月28日 ※12/31休講 19:30~20:30 (受付19:00~) 所 上野運動公園体育館 定 30名 ¥ 5,000円 講 川南 林恵先生 受 10月31日(土)11:00から ☎22-0511で受付 ※1回のお電話で3名まで	日 毎週火曜日10回コース 第4期 11月24日~2月2日 ※12/29休講 13:00~14:00 (受付12:30~) 所 伊賀市文化会館 定 25名 ¥ 5,000円 講 辻 明子先生 受 10月27日(火)10:00から ☎22-0511で受付	日 毎週水曜日10回コース 第4期11月25日~2月10日 ※12/23, 12/30休講 11:00~12:00 (受付10:30~) 所 伊賀市文化会館 定 25名 ¥ 5,000円 講 中 依伊子先生 受 10月21日(水)13:00から ☎22-0511で受付 ※1回のお電話で3名まで
元気ママ、ママ&ベビーの3B体操	Let's YOGA in 武道館	マットエクササイズ	エアロビクス
日 毎週火曜日8回コース 第4期 12月1日~2月2日 ※12/29, 1/5休講 元気ママクラス 10:00~11:00 ママ&ベビークラス 11:00~12:00 所 ゆめドームうえの 定 各クラス15組 ¥ 4,000円 講 (社)日本3B体操協会公認インストラクター 受 10月21日(水)10:00から ☎22-0511で受付	日 毎週金曜日10回コース 第4期 12月4日~2月12日 ※1/1休講 11:00~12:00 (受付10:30~) 所 伊賀上野武道館 定 15名 ¥ 5,000円 講 錦 真奈美先生 受 10月30日(金)13:00から ☎22-0511で受付 ※1回のお電話で2名まで	日 毎週月曜日8回コース 第4期 12月7日~2月8日 ※1/4, 1/11休講 11:00~12:00 (受付10:30~) 所 伊賀上野武道館 定 15名 ¥ 4,000円 講 阿部 和矢先生 受 10月26日(月)13:00から ☎22-0511で受付 ※1回のお電話で2名まで	日 毎週月曜日8回コース 第4期12月7日~2月8日 ※1/4, 1/11休講 19:45~20:45 (受付19:30~) 所 阿山B&G海洋センター 定 35名 ¥ 4,000円 講 山下 華子先生 受 10月31日(土)14:00から ☎22-0511で受付

日 日時 所 場所 ¥ 料金 定 定員 演 出演 講 講師 対 対象者 内 内容 受 申込受付 チ チケット 問 問い合わせ

芸術(舞台)用語

<定式幕>
 じょうしきまく

歌舞伎芝居の引き幕で、黒、柿色、萌葱色の3色の縦縞。手引きで通常下手(客席から舞台に向かって左)から上手(同右)に向けて開き、上手から下手に閉じる。日本独自のもの。(全国公立文化施設協会発行「舞台用語ハンドブック」より)



AUN Jの魅力を語る古川さん
(伊賀市文化会館)

AUN Jの魅力 古川さんに聞く

伊賀市文化会館で10月31日(土)午後3時から、和楽器ユニット「AUN J CLASSIC ORCHESTRA」(以下「AUN J」)のコンサートが開催されます。AUN Jと関係が深く、映像・イベントプロデューサーとして活躍する伊賀市出身の古川直正さんにお会いし、

世界を魅了するAUN Jについてうかがいました。コンサートに向けては「和楽器の音を肌で感じ、ハーモニーを楽しんで」と、熱く語ってくれました。

AUN Jは2010年、日本人で初めて世界遺産モンサンミッシェル(フランス)で公演。その後、ローマ、サンマリノ、クロアチアと世界遺産で和楽器の音色を奏でてきました。2012年の文化交流使での活動がきっかけで、2013年に世界遺産アンコールワット(カンボジア)等を舞台とした「ONE ASIA Joint Concert」ツアーをスタート。これはアジアの一流伝統楽器奏者たちと手を携え、伝統楽器の魅力を世界に発信することができる『アジアの伝統楽器による交響楽団=ONE ASIA CLASSIC ORCHESTRA』を作り出そうという取り組みです。

古川さんはそのプロジェクトの代表の1人として、「日本の伝統音楽の魅力を世界に伝えたい」というメンバーの想いを実現すべく様々な橋渡しをしているそうです。

アジア各国でスタンディングオベーションを巻き起こす彼ら。ジブリ音楽を和楽器だけで演奏したり、マイケルジャクソンの曲を和楽器で表現するなど『伝統と革新』を合言葉に、新しい挑戦を続けます。アジアの演奏者全員で奏でた日本の唱歌「ふるさと」の音色は、多くの聴衆の涙を誘ったといいます。

「懐かしいのに新しい!彼らの才能や思いは、無限の可能性を秘めている。何かを成し遂げる力があります!」とAUN Jの将来を展望する古川さん。2020年の東京オリンピックで、アジア各国の一流の伝統楽器奏者による五輪開催記念公演を実現する夢を、メンバーと共に抱いているそうです。

さて、そんなAUN Jによる今回のコンサート。古川さんは「音というのは響きであり、肌に伝わる。歴史的に個別に発展してきた和楽器が一堂に会してハーモニーを奏でる面白さを、ぜひこの機会に楽しんでほしいです」と呼びかけてくれました。

(担当・友田律子)



カルサポ 実施2団体を決定

コンサートやイベントのアイデアを形にしようと、地域の文化びと共同制作応援事業として今年度から始めた「カルチャサポートイベント」(カルサポ)については、応募のあった企画を審査した結果、「Swing彩異人」(申請者:グループ「Swing彩異人」)と「3匹の子豚とバルーンの世界(仮題)」(申請者:ハッピーシュガー)の2事業を採用し、申請者とぶんとが共同で取り組むことを決めました。

「Swing彩異人」は美術や音楽などのコラボレーション企画として開催(詳細は右欄)します。展示方法や演奏環境などの打ち合わせが終了し、本番に向けて詰めの作業を進めています。また、伊賀市文化会館のホワイエをバルーンで飾り付ける「3匹の子豚とバルーンの世界」は、来年2月の開催を目指してこれから準備にかかります。

カルサポには伊賀、名張両市内の8団体(うち1団体は取下げ)から応募があり、洋楽、邦楽、合唱、展示イベントなど、どれもアイデアの詰まった企画で甲乙つけがたい内容でした。審査は、ぶんと事業課を中心とした5人の職員が新規性、創造性、発展性、効果性など6項目の各指標をもとに5段階(一部10段階)で評価するという厳正な方法で進めました。

(担当・杉本洋之)

華・書・陶・日本茶、そしてフルートカルテットの彩展



11/7(Sat)~11/8(Sun) 10:00~20:00
史跡旧宗広堂 伊賀市上野丸ノ内78-1
入場無料 ※駐車場はお問合せ下さい。
■お点前ワークショップ 11/8(Sun) 11:00~16:00 有恒堂
料金:¥300(お菓子付)~初めの方もお気軽に♪~



華

茶

音

■フルートカルテットの魅力
11/8(Sun) 開場 16:30 開演 17:00
料金:¥1,000(お茶菓子付)
チケット発売日 10月10日(土)
平成27年度地域の文化びと共同制作応援事業
【主催】「Swing 彩異人」
(公財)伊賀市文化都市協会 0595-22-0511



参加者募集 タッチ・ザ・スタインウェイ

~世界最高峰のスタインウェイ・ピアノを気軽に弾いてみませんか!~

所 日 青山ホール 11月28日(土) 10:00~17:00
所 日 ふるさと会館いが 12月13日(日) 10:00~17:00
因 1枠30分 ※1人1枠のみ(音楽教室等の指導としての利用は不可)
¥ 500円
・青山ホールに限り、2台のピアノ利用の場合は2人以上1組1時間で1人1,000円(8手の場合は1人500円)
・1枠に3人以上の使用は不可(2台の場合は除く)
定 各14枠 ※先着順
受 10月24日(土) 11:00から電話受付
□申込先・ふるさと会館いが ☎45-9125(月曜休館)
・青山ホール ☎52-1109(水曜休館)





灯りの幻想夜に集まった人たち

頭に残る「史跡
かんだのは」。江戸時代の藩校の和の
空間に、ライトアップされたいけば

で幻想的に染められ、光林寺はデジ
タル掛け軸で妖艶
に浮かびあがる。

光に魅せられ

「輪廻の如く動き出すイベントを」

と存在感、美しさと癒しで観る人を
魅了し、一度目にしたものは強烈に
記憶に残り、見るたびにお客様の
「目が肥える」。作家たちは常に創
意工夫し、新たな作品の創出に向か
い、レイアウトや装飾を行う私たち
職員も同様に新たな発想を追い続け
る。互いを刺激し、アイデア、想像
力、技術力、芸術性と全てが向上に
結び付く。

共通するのは「お客様に喜んで
もらうこと」

多くが定年後の第二の職として、
ぶんとに就く職員は世にいう団塊の
世代。激動の時代を生き抜いてきた
経験値によるパワーと行動力には脱
帽。趣味の域を超えた木工の技は、

聴いて観てだあこ

静寂な竹林の中に照明の
光を浴びて、美しく浮かび
あがる「いけばな」。灯り
に惹かれ、光に魅了された
初めての瞬間は京都の「花
燈路」。すべての人がその
場に立ち止まる強烈なイン
パクト。嵐山は七色の照明

ぶんと通信

なや灯りの作品が彩る絵
が想像できた。
「よし、伊賀でもやって
みよう」

無知だった「華道」の



1年間でミニ行灯370個を制作
し、膨大な量の竹を伐採・運搬し、
2,000個の竹筒や創作ミニユメ
ントをこごとく作りあげる。負荷の
かかる大変な作業にも「次は
何をすれば良いの？」と、そ
の意欲は絶えない。

「この人達がいるからこそ成
せること」

「光のART展」、「灯りの幻想夜
(竹灯り幽玄能)」、「竹灯り幽玄
祭」、「灯りと華のプロムナード」、
「光ARTのChristmas」。様々な
空間を活用し、音楽、伝統芸能、手
づくり体験、食など様々なジャンル
との結び付きとともに、より多くの
方と繋がり、多くの協力のもと拡大
する。

「とても素敵でした。また観にきま
す」

関わるものすべてが目を見せ
て、輪廻の如くまた動き出す。
そんなイベントづくりを目指した
い。

(担当・吉川和義)

BUNTO チケット情報

AUN J CLASSIC ORCHESTRA CONCERT 2015 in 三重



10/31(土) 好評発売中
開場14:15 開演15:00
一般 3,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

劇団四季 ミュージカル クレイジー★フォー★ユー



11/6(金) 好評発売中
開場18:00 開演18:30
S席 8,000円
A席 6,000円
B席 3,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

アーティストリレー コンサートVol.1 情熱の アルゼンチン・タンゴ



11/20(金) 好評発売中
開場18:30 開演19:00
一般 2,000円
(当日500円増) (全席自由)
青山ホール

クラシックのいろはVol.4 高田泰治&テレマン W.A.モーツァルト



11/28(土) 好評発売中
開場14:30 開演15:00
一般 500円
(全席自由)
伊賀市文化会館

東洋のヴァイオリン vol.2 二胡コンサート



12/6(日) 10/31(土) 発売
開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)
あやま文化センター

中井智弥 箏・二十五弦箏リサイタル ~お座敷唄との出会い~



2016年 1/16(土) 10/17(日) 発売
開場18:00 開演18:30
一般 1,000円
(全席自由)
青山ホール